



## 入れ歯が合わない原因

が、その状態は人によって異なります。土手の形そのものが一人一人違いますし、歯肉の厚みもさまざま。その形は変化していきま

まで、でこぼこになってい

る所もあります。さらに同

じ人でも健康状態などで、

その形は変化していきま

その状態なども関係してき

ます。そして、これらは当

然、個人差があります。こ

のように、実に多くの条件

でしよう。

入れ歯の調整は、主にその形態やかみ合わせの関係の修正を行います。それらを適正に行わないと「痛み」「違和感」「かめない」などにつながります。

## 口内に適した調整を

す。

入れ歯の安定に大きく影響を及ぼす要素としては

上下のかみ合わせの関係、

かみ合わせの強さ、顎の動き、

舌や頬の動き、唾液の状態なども考えられます。部分入れ歯であれば、自分の歯の残り方、および

によって、入れ歯の適合に違いが出るのです。

ですから、友人と比べるよりも、今使っている入れ歯を自分の口の中の状態に調和させることが大切です。入れ歯の調整を行い、徐々に使い慣らしていくと考えていただいた方がよい

合わないまま使用すると、問題がより深刻になる場合もあります。不具合を感じている点があれば、遠慮せずにかかりつけの歯科医に相談してください。

また、入れ歯の調子が良い人も口の中の状態は年齢や体の状態とともに変化していきますので、定期的な管理・調整を行うことをお勧めします。

【問い】最近、初めて入れ歯を作りましたが、どうしても合わない感じがしています。友人たちも入れ歯ですが、問題なく使っている様子です。自分と友人たちとは何が違うのでしょうか。

(諫早市、74歳男性)

【答え】入れ歯は歯肉の土手の上に乗っています

回答者

やまぐち ひろゆき  
山口 弘之  
諫早市山川町  
山口歯科診療所院長



### 質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。